

かんきょう観察会報告No.175  
活動グループ名：板橋区の蝶を調査する会

観察日時：2025年6月1日(日)

観察地域：光が丘公園北交番前、光が丘公園（トンボ池（水生昆虫誘致池）～あけぼの橋～くすの木広場～バードサンクチュアリ前～鑑賞池～テニスコート脇～バーベキュー広場～光が丘公園北）

参加者：加地・神山・川口・佐藤・塩田・長澤・山田・渡邊（8人）

当日の天気：晴れ 気温 24℃

### 観察結果

#### アゲハチョウ科

- ① アオスジアゲハ
- ② クロアゲハ

#### シロチョウ科

- ① キタキチョウ
- ② モンシロチョウ

#### タテハチョウ科

- ① アカボシゴマダラ
- ② コミスジ
- ③ サトキマダラヒカゲ
- ④ テングチョウ
- ⑤ ヒカゲチョウ
- ⑥ ヒメジャノメ

#### シジミチョウ科

- ① ウラギンシジミ♂
- ② ムラサキシジミ
- ③ ヤマトシジミ

### 観察概要

土曜日が雨で延期しての観察会でした。晴れて夏日に近い気温となりました。

午前9時半に光が丘公園北交番前付近に集合し、観察を始めました。集合中にモンシロチョウ・サトキマダラヒカゲ・テングチョウ・ヒカゲチョウ・ムラサキシジミ・ヤマトシジミが観察できました。

9時45分、水生昆虫誘致池（トンボ池）がある公園につきました。ここで、モンシロチョウ・サトキマダラヒカゲ・テングチョウ・ヒメジャノメ・ヤマトシジミを観察しました。

牛房出入り口途中、昨年ウマノスズクサが生育していた場所を確認したところ、数本の株がありました。しかし、ジャコウアゲハの卵や幼虫はいませんでした。この周辺は草刈りが行われたようで、蝶はほとんどとんでおらず、モンシロチョウとコミスジだけの観察となりました。

10時15分にトンボ池に着きました。トンボ池の南側にあったクヌギ・コナラの樹木がなくなり、アカシジミ・ウラナミアカシジミ・ミズイロオナガシジミの減少が気になっていましたが、昨年、一昨年と同様にこの場所では観察出来ませんでした。観察出来たのは、モンシロチョウとコミスジでしたが、移動する直前に黒いアゲハが見えました。確認するとクロアゲハでした。

10時45分に本園に移動し、「クスノキ広場」方面に進んでいく途中で、モンシロチョウ・キタキチョウ・アカボシゴマダラ・サトキマダラヒカゲを観察しました。

11時15分に「クスノキ広場」に到着し、昼食を摂りながらの観察となりました。今年も昨年同様に蝶が現れません。やっとアオスジアゲハ・モンシロチョウ・ウラギンシジミ♂が見られました。

11時55分にここから「こんちゅう原っぱ」にいきました。クヌギ・コナラのある周辺では今年も、アカ

シジミやウラナミアカシジミ・ミズイロオナガシジミは見られませんでした。原っぱ周辺では、モンシロチョウとヒメジャノメが観察できました。

バードサンクチュアリ辺りに移動し、昨年・一昨年も観察したラミーカミキリ（外来種・イラクサやムクゲを食草とし、関西地方では生息していましたが、最近関東地方にまで生息地を広げているようです）をムクゲの木で観察しました。バードサンクチュアリの入口にはウマノスズクサがありましたが、ジャコウアゲハの卵・幼虫はいませんでした。

12時20分テニスコート前の花壇に来ました。沢山花が咲いていますが、確認できた蝶はヤマトシジミとモンシロチョウだけでした。

12時40分に競技場の珊瑚樹の花が咲いている場所に着きました。珊瑚樹はまだ花が咲き始めのようで、アオスジアゲハだけが吸蜜に来ていました。

ここから赤塚新町小学校近くのユキヤナギ・シモツケがある少年サッカー場のそばに移動しましたが、ホシミスジは観察できませんでした。確認できたのは、ヒメジャノメとエノキの葉に付いていた幼虫（持ち帰り後の羽化でテングチョウと確認）でした。

13時5分に「こども虫あそびひろば」を観察しましたが、蝶はモンシロチョウだけの確認でした。

13時15分自然ゾーンに着き解散をすることとなりました。今日は観察には絶好の天候でしたが、昨年よりも少ない13種の蝶の観察となりました。二年間、観察されたホシミスジですが、今年も昨年に引き続き確認できませんでした。アカシジミ等のゼフィルスも確認できず、生存環境が厳しくなっているのかもしれない。

#### 2025年6月1日（日）観察写真



クロアゲハ



キタキチョウ



モンシロチョウ



アカボシゴマダラ



アカボシゴマダラ又はゴマダラチョウの卵



サトキマダラヒカゲ



テングチョウ



テングチョウの幼虫



ヒメジャノメ



ムラサキシジミ



ラミーカミキリ

☆ 赤塚城址周辺のゼフ（アカシジミ・ウラナミアカシジミ・ミズイロオナガシジミ）は1回も確認できませんでした（5月14日～6月8日まで述べ12回観察）。

☆ 6月8日、東京大仏裏でミズイロオナガシジミを確認しました（この1回だけでした）。